



1_約100人が参加した歩け歩け大会／2_開通を祝って演舞を披露した洺民伊勢神楽／3_大人に交じって子供たちもしっかりと記念の一步／4_関係者がテープカットした開通式

2	1
3	
4	

洺民バイパス開通を記念して歩け歩け

【撮影日】3月27日、28日 【場所】洺民バイパス（大東町洺民）

「洺民バイパス開通記念歩け歩け大会」（洺民体育協会主催）は3月27日、県が復興支援道路として整備している大東町の国道343号洺民バイパスで行われ、地元住民約100人が開通前の道路を歩きました。

同協会の佐藤孝吉会長が「洺民の景観を楽しみながらバイパスの開通を祝ってほしい」とあいさつ。続いて昨年8月に市無形民俗文化財に指定された洺民伊勢神楽保存会による演舞の後、号砲を合図に参加者がゆつくりと歩き始めました。

洺民保育園前から館下トンネルを見学して戻る往復約4・6キロを6歳と1歳の子供と一緒に参加した同町洺民の佐々木亜梨紗さん（34）は「新しいきれいなバイパスを気持ちよく歩き、いい記念になった」と笑顔で話しました。

国道343号の洺民工区は、同町大原から洺民までの5・5キロ区間で工事が進められました。トンネルや洺民大橋が整備されたことで、多くのカーブと狭隘部が解消され、安全通行が期待されます。

翌28日には館下トンネル前で開通式が行われ、テープカットで暫定供用を開始しました。

川崎 歴史学び砂鉄川堤防ウォーク
足も軽やかに健康づくり

「歩いて知ろう 川崎の歴史 歩いて増やそう 健康習慣」(市川崎支所保健福祉課主催)は3月24日、川崎町の砂鉄川堤防ウォーキングマップ2ヶコースで行われました。

参加した20人は、歩く前に同町薄衣の藤江元さん(72)から「ウォーキングコースにまつわる歴史のお話」、健康運動指導士の佐藤恵さんから正しい歩き方と体への効果などについて聞いた後、川崎体育センターをスタートして歴史を学びながら心地良い汗を流しました。

川崎小4年の三浦峻輝君は「町内の歴史を分かりやすく説明してもらい理解できて楽しかった」と話しました。



東山 月替わりで手作り作品展示
松川市民センターで「毎月文化展」

東山町松川の松川市民センターは、住民の手作り作品をセンターホール内の展示棚に月替わりで作品を展示し、来館者を楽しんでもらうとともに、多くの住民に発表の機会を提供する目的で「毎月文化展」を開催しています。

3月は、同町松川の石崎信子さん(79)の「和の人形展」で、石崎さんが丹精込めて作った「おひなさま」や「つるしびな」など45点を展示しました。

同町松川の安東誠子さん(68)は「工芸品などを作る人の発表の機会になるし、センターに来るのも楽しみ」と話しました。



室根 本場のギョーザ作り伝授
料理教室で国際交流深める

市国際交流協会(荒木信夫会長)主催の中国料理教室は3月17日、室根町折壁の室根市民センターで開かれ、参加した8人がギョーザ作りに挑戦しました。

同教室では中国出身の桜田仁美さんが、材料の切り方や味付け、焼き方のコツなどを指導しました。

同町折壁の金森智世さん(27)は「本場の料理を学べた。自宅でも作りたい」と笑顔で話しました。

令和2年2月に発足した同協会は、交流のある外国への派遣、受け入れ、外国出身者の日本語学習や母国の料理教室などを通じて国際交流事業を展開しています。

藤沢 書道と三味線が壇上で共演
ライブパフォーマンスを堪能

書道&津軽三味線ライブパフォーマンス(藤沢図書館主催)は3月21日、藤沢町藤沢の藤沢文化センター縄文ホールで開かれました。

書家の中嶋敏生さん(北上市)と津軽三味線奏者の藤原翼さん(紫波町)が出演して、それぞれのパフォーマンスと三味線の演奏に合わせて大きな紙に筆を走らせるコラボレーションも繰り広げ、約200人の来場者は「縄文人」「絆」などの文字に目を凝らし、演奏に聴き入りました。

同町保呂羽の及川雅行さん(72)は「書道と三味線のコラボレーションには感動した」と興奮気味に話しました。



大東 DVD鑑賞し文化財再認識
そげいのお宝～記録映像の上映会

「そげいのお宝を残したい!～記録映像上映会～」は3月18日、大東町曾慶の曾慶地区センターで開かれました。

同センターで保管していた17本の貴重なビデオテープをDVD化した中から、曾慶の地名の起こりとされる「曾皆太郎」を顕彰した「曾皆太郎1200年祭(平成7年収録)」、地域に伝わる「曾慶代々神楽」の上演と練習風景(昭和60年収録)などを19人が懐かしく鑑賞しました。

同町曾慶の菊池ともこさん(59)は「神楽の太鼓やかねの音が生々しく地域の文化財を再認識した」と見入っていました。



一関 端切れや古着をリサイクル
「こいのぼり飾り」作りに挑戦

「こいのぼり飾り」講座(一関清掃センター主催)は3月18日、狐禅寺のリサイクルプラザで開かれました。

資源のリサイクル意識を高め、同プラザの利用促進を目的に、端切れや不要な古着を利用して、こいのぼり飾りを作りました。

13人の参加者は、同センター環境学習指導員の岩淵育子さんの指導で持参した端切れを型紙に沿って裁断し、縫い合わせて綿を入れ、形を整え仕上げました。

山目字沢内の小野寺邦子さん(78)は「楽しく作れた。まずまずの出来」と笑顔で話しました。

千厩 地区民の芸術一堂に発表
のど自慢では8人が熱唱

千厩地区民祭(実行委員会主催)は3月7日、千厩町千厩の千厩体育館と千厩市民センターで開かれました。

市民センターでの展示部門は、絵画、手芸作品のほか、自治会、子供会、子育てサークルや長生会連合会などの活動を紹介する写真などを展示しました。

ステージ発表では、合唱や太鼓が演奏されたほか、8人が出場した「聞かせて!のど自慢」では、東日本大震災で被災し、同町に移住した市民も感謝の気持ちを込め歌いました。

のど自慢で歌う友人の応援に来た白石美代子さん(74)は「みんな素晴らしい歌声だった」と楽しんでいました。



花泉 9人参加して図書館の応援講座
保護フィルムの貼り付け学ぶ

ボランティア応援講座「ブックコートのきほん」(花泉図書館主催)は3月16日、花泉町涌津の同館で開かれました。

中学生から大人まで9人の参加者が自宅の本を持ち寄り、図書館が本を長期間大切に保存するために使用している保護フィルムの貼り付けに挑戦しました。

同館職員の平石千明さんと阿部一乃さんから、本の適切な取り扱い、保管方法などを学んだ後、実際にはさみ、定規を使ってフィルムを貼り付けました。

花泉中1年の石川愛華さんは「家にある本にフィルムを貼り、いつまでも大切にしたい」と目を輝かせていました。

お知らせ

INFORMATION

本紙に掲載のイベントや行事などは、4月5日(日)現在の情報です。新型コロナウイルス感染症対策により中止、延期や規模縮小などの対応がとられる場合があります。詳しくは、各主催者に確認してください。

募集

一関春の美術展の作品
応募は1人2点まで。作品の規格など詳しくは問い合わせてください。

◇期日：5月28日(金)～30日(日)◇場所：なのはなプラザ◇募集内容：
①絵画②書道③写真④はり絵など

一ノ関駅西口◇場所：蔵美町本寺、奥州市胆沢地区◇費用：千円(昼食代など)◇定員：先着20人◇申し込み：4月21日(水)まで
◎骨寺村荘園交流館☎5022

玄米ニギニギ体操

◇日時：5月12日(水)、19日(水)13時30分～14時30分◇場所：関が丘市民センター◇費用：無料◇申し込み：不要

◎関が丘市民センター☎2150
女性センターの特別講座
かんたんソーイングくワイドパンツを作る

◇日時：5月19日(水)10時～12時◇場所：市女性センター◇費用：1500円◇対象：市内に居住・勤務する女性◇定員：10人◇申し込み：不要

「一関市子ども・若者の育成・自立支援窓口一覧」を作成しました

子供や青少年の成長や個性などには、それぞれ違いがあります。その違いなどから、傷付いたり、不安や悩みを感じたり、生きづらさを感じることは付き物です。

主な相談内容ごとに支援窓口をまとめた「一関市子ども・若者の育成・自立支援窓口一覧」を作成しました。本庁健康づくり課、各支所保健福祉課および一覧に掲載の相談窓口で配布しています。詳しくは市ホームページを確認してください。

一人で抱え込まず、一度話してみませんか。

<主な相談内容>

- ・子どもや子育てに関する相談
- ・不登校・いじめ、就学、進路などの教育相談
- ・就労や自立に関する相談
- ・障がいや生活困窮など福祉に関する相談
- ・性や性指向のこと など

◎本庁健康づくり課(セキヤ) ☎21260

都市計画変更案の縦覧を行います

県と連携を図りながら都市計画変更の案を作成しました。変更図書案の縦覧を以下のとおり行います。

◇縦覧日時…5月11日(火)～25日(火)9:00～17:00 *④⑤除く

◇縦覧場所…

- ①岩手県県土整備部都市計画課
- ②県南広域振興局土木部一関土木センター
- ③県南広域振興局土木部千厩土木センター
- ④市役所本庁都市整備課
- ⑤一関市役所東山支所産業建設課

◇縦覧の内容…都市計画道路の変更案

【見直しを行う都市計画道路】松川駅南口本町橋線、館下岩の下線、羽根堀中の木線、松川駅館下線

◎岩手県県土整備部都市計画課 ☎019・629・5886(直通) / 市役所本庁都市整備課 ☎218541

◇費用：800円◇申し込み：4月16日～5月14日(水)に所定の用紙で

◎一関文化協会☎2121

さとっこストリングス会員
バイオリンを弾いてみませんか。初心者の人には、子供用のバイオリンを貸し出します。

◇日時：第2・第4④10時～12時◇場所：中里市民センター◇費用：月千円◇対象：小1～6年生
◎同事務局(加藤)☎080・55537338(18時以降)

催し

一関市民ゴルフ大会
◇期日：5月3日(日)◇場所：南

講座

一関職業訓練協会の研修

いずれも場所は一関市職業訓練センター(舞川)です。

- ①造園講習会
◇期日：5月12日(水)◇定員：15人◇申し込み：5月6日(木)まで
- ②伐木等の業務従事者特別教育(補講)
◇期日：5月13日(木)◇定員：20人

市役所本庁
◎本庁生活環境課☎28344

借金の整理などの相談

【多重債務者弁護士無料相談】(予約制・先着順)
◇日時：5月11日(火)、26日(水)いずれも10時～15時◇場所：市役所本庁

*本庁と千厩支所とのリモート相談可◇予約：前日17時まで
◎市消費生活センター(本庁生活)☎28342

【信用生活協会の多重債務整理・消費者救済資金融資相談】(予約制)
◇日時：5月13日(木)・千厩支所 / ⑤15日(土)・市役所本庁
*いずれも10時～13時 / ③5日、12日、19日、26日 *いずれも⑨9時～17時
市社会福祉協議会◇予約：前日15時まで

◎市消費生活センター(本庁生活)☎28342 ◎信用生活北上事務所☎0120・101612

弁護士による信用生活協会の消費者問題および法律相談会

【無料法律相談】(予約制)
◇日時：5月13日(木)10時～13時・千厩支所◇予約：前日15時まで
◇内容：多重債務等消費者問題、離婚・契約・相続などの法律全般
◎市消費生活センター(本庁生活)☎28342

消費生活巡回相談
消費生活相談員が相談に応じます。

- ◇申し込み：5月6日(水)まで
- ③高所作業車の運転業務に係る特別教育
◇期日：5月20日(水)、21日(木)◇定員：10人◇申し込み：5月13日(水)まで
- ④職長能力向上教育
◇期日：5月26日(水)◇定員：20人◇申し込み：5月19日(木)まで
- ⑤ハロートレーニング「OA事務科(求職者支援訓練)」
◇期日：6月15日(火)～9月14日(火)の平日5日間◇定員：13人◇申し込み：5月26日(水)まで
- ◎一関職業訓練協会☎7030 ◎ハローワーク一関☎4135

東磐職業訓練協会の研修

場所はいずれも両磐地域職業訓練センターです。

- ①アーク溶接等の業務特別教育
◇期日：5月18日(火)～20日(木)◇定員：15人◇申し込み：5月11日(水)まで
- ②職長・安全衛生責任者教育
◇期日：5月19日(水)、20日(木)◇定員：15人◇申し込み：5月12日(水)まで
- ③職場を活性化する5S活動研修
◇期日：5月20日(木)、8月19日(水)◇定員：15人◇申し込み：5月13日(水)まで
- ④小型移動式クレーン運転技能講習
◇期日：5月26日(水)～28日(金)◇定員：20人◇申し込み：5月19日(水)まで

◇日時：5月18日(火)10時～12時・大東支所◇予約：前日17時まで *予約なしでも相談できますが、予約した人を優先します◇内容：消費者問題全般
◎市消費生活センター(本庁生活)☎28342

厚生労働省認定事業 いちサポ就労相談

コミュニケーションセミナーなど各種講座、企業見学・体験、志望動機の書き方や面接練習などの個別相談に応じます。

◇日時：平日10時～17時◇場所：なのはなプラザ◇費用：無料◇対象：49歳以下の人とその家族、関連機関支援者◇申し込み：事前に予約が必要
◎いちのせき若者サポートステーション☎4467

心配ごと相談所

【通常相談】
◇日時：5月6日、13日、20日、27日 *いずれも⑩10時～15時◇場所：市総合福祉センター

【移動相談】(要予約)
◇日時：5月14日(金)10時～15時◇場所：花泉総合福祉センター、大東保健センター、千厩農村労働福祉センター、市社会福祉協議会藤沢支部
◎市社会福祉協議会☎26020、花泉支所☎4002、大東支所☎1177、千厩支所☎2885、藤沢支所☎5122

地域における文化活動をより活発に

(一財)沖永文化振興財団地域文化活動事業助成を活用

(一財)沖永文化振興財団は、地域における文化活動に助成を行い、地域文化振興へ寄与を目指しています。令和2年度助成事業には藤沢地区の増沢神楽保存会を含む全国の12件の事業が選ばれました。

【神楽面の修繕】

増沢神楽保存会(市指定無形民俗文化財保持団体)は、前身の会が発足した明治期から使用し続けている7面を修繕する事業を行いました。修繕は、

南部神楽をよく知る神楽面師である佐藤広運氏(宮城県栗原市在住)が手掛け、当初の状態に復元してもらいました。明治44年(1911)蘇武健三郎の銘のある「荒面」など、貴重な面が現代によみがえりました。

菅原武徳会長は「状況をみて秋以降にお披露目の会を開くことを目指し、練習を積み重ねたい」と意気込んでいました。



修繕により復元された7面

骨寺村荘園遺跡に学ぶ 本寺と胆沢の水と桜を巡る旅

本寺と胆沢ダム周辺の春の風景を楽しみます。

◇日時：4月24日(土)8時30分～16時30分 *雨天時は25日(日)に順延◇集合時間・場所：①8時30分・市役所職員駐車場②8時40分・JR

Books 川崎図書館オススメの3点

「だれも知らないレオ・レオーニ」

森泉文美、松岡希代子/著 玄光社/発行
「スイミー」や「あおくとときのちやん」など数多くの絵本を手掛けたレオ・レオーニ。絵本作家だけでなく、画家やデザイナーなど多くの顔を持つ彼の絵やデザインを見ながら、その生涯を振り返ります。

「山をつくる 東京チェンソーズの挑戦」

菅聖子/著 小峰書店/発行
東京の檜原村で、山の木の伐採や間伐を行う会社「東京チェンソーズ」。現代のきこりである彼らに密着し、山や森を未来に残すために、荒れた森林を手入れする様子を、児童向けに分かりやすく解説しています。

「みちのく歴史講座 古文書が語る東北の江戸時代」

荒武賢一朗、野本禎司、藤方博之/編 吉川弘文館/発行
江戸時代を中心に、「武士」と「村落」をテーマにした東北大学東北アジア研究センター主催の講座内容を書籍化。論文調ではなく話し言葉で書かれており、古文書の魅力に触れられる一冊です。

News 図書館へ行こう!

●移動図書館車が新しくなりました

一関図書館の移動図書館車「わかさ号」が4月から新しい車両になりました。車いす用のリフトを新たに備え、車内も広くなりました。また、本棚が車体の外側にもあるので外でも本を選べます。新「わかさ号」にぜひ本を借りに来てください。運行日など詳しくは一関図書館へ問い合わせてください。



●「読書推進通帳」で感動の記録を残そう

図書館では、市民の読書活動に役立ててもらうため「読書推進通帳」を配布しています。市立図書館から借りた本、学校図書館で借りた本、書店などから購入した本や読み聞かせをした本などを記入します。50冊の書名を記入した通帳を、各図書館窓口を持参すると記念品を受け取れます。読書推進通帳で皆さんの知識や感動の記録を残しましょう。

- 一関図書館 ☎ 2147
- 花泉図書館 ☎ 4939
- 大東図書館 ☎ 3541
- 千厩図書館 ☎ 1122
- 東山図書館 ☎ 2324
- 室根図書館 ☎ 3820
- 川崎図書館 ☎ 4123
- 藤沢図書館 ☎ 5088

●休館日情報などは 市立図書館ホームページ (<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/library/>) で

Facilities

施設めぐり

●石と賢治のミュージアム ☎ 3655

●手作り人形展

東山町在住の女性3人による手作り人形展を開催します。宮沢賢治作品をモチーフにした展示のほか、東山文化祭などで展示して好評を博した「ねずみの嫁入り」「ねずみの建前」「ねずみの孫だき」の3部作も展示します。



【期間】4月24日④～5月9日⑧

●地質の日イベント「三畳紀の化石学習&発掘体験」

みなみさんりく発掘ミュージアムで、プラタモリ平泉編に出演の永広昌之東北大学名誉教授の解説と指導のもと化石発掘体験をします。



【日時】5月16日⑧ 9:00～17:00

【費用】1,000円(昼食代) 【定員】20人 *定員になり次第締め切ります

企業紹介

●本庁工業労政課 ☎ 8451

製造現場の縁の下の力持ち 有限会社光成工業

(有)光成工業は、全国の工場や物流倉庫で使用するパレットやラックと呼ばれる運搬・保管用の容器をオーダーメイドで製造している会社です。製品は主に鉄製で、大型の製品にも対応できる設備を生かし、さまざまな分野のお客さまに一貫生産で製品をお届けしています。



お客さまからのさまざまな注文に対応するために、社員の技術力向上はもちろん設備投資も積極的に行っています。

また、社内の環境整備活動や親睦会活動の企画・運営は社員に任せ、成功体験を積み重ねることで、ものづくりだけでなく、「人を育てる」ことにもつながっていると考えています。

(有)光成工業は、人と人とのつながりを大切にしたいと思っている人材を求めています。



Information

有限会社光成工業
☎ 3211

- 所在地… 萩荘字霜後241
- 設立… 1979年
- 代表者… 代表取締役 村上耕一
- 従業員数… 94人

石と賢治のミュージアム

〒029-0303
東山町松川字滝ノ沢149-1
☎ 3655 / FAX 3944
E-Mail: ishiken@city.ichinoseki.iwate.jp



相談

身体障害者補装具巡回相談 (整形外科)

補装具の交付や修理の可否と適合判定を行います。補装具の再交付を希望する人は、最新の補装具を装着または持参してください。
◇日時：5月25日④ *受け付けは13時～13時30分◇場所：千厩農村労働福祉センター◇申し込み：4月30日⑤まで
●本庁福祉課 ☎ 8355 または各支所保健福祉課

お知らせ

4・5月のふれあい会

- こころの病のある人が集まり、さまざまな活動や交流を通じて社会参加を目指します。
- 一関ふれあい会
◇日時・場所：5月14日⑤ 9時30分～13時・一関市民センター◇費用：無料◇申し込み：2日前まで
●本庁健康づくり課 ☎ 2160
- 花泉ふれあい会
◇日時・場所：4月26日② 5月10日③ 31日④ いずれも10時～12時・花泉支所◇費用：無料◇申し込み：不要
●花泉支所保健福祉課 ☎ 2216
- 大東・東山デイケア
◇日時・場所：5月7日⑤ 10時～12時・大東保健センター◇費用：無料◇申し込み：5月6日④まで
●大東支所保健福祉課 ☎ 4087
- 千厩ふれあい会
◇日時・場所：4月23日⑤ 5月28日⑥ いずれも10時～12時・千厩ふれあい会
●千厩支所保健福祉課 ☎ 1122
- 室根ふれあい会
◇日時・場所：4月26日② 5月11日④ 25日⑤ いずれも10時～15時・川崎市民センター◇費用：500円◇申し込み：不要
●室根支所保健福祉課 ☎ 3805
- てんとう虫教室
◇日時・場所：4月27日④ 5月11日④ 25日⑤ いずれも10時～15時・川崎市民センター◇費用：500円◇申し込み：不要
●川崎支所保健福祉課 ☎ 4022
- 藤沢ふれあい会
◇日時・場所：4月19日⑩ 10時～15時・藤沢保健センター◇費用：500円◇申し込み：不要
●藤沢支所保健福祉課 ☎ 5304

成人検診受診票を送付します

すでに申し込みいただいた検診や対象となる検診の受診票を、4月中旬から5月上旬に送付します。

成人検診は5月から行います。詳しい日時や会場は、受診票に同封される日程表を確認してください。

希望した検診の受診票が届かない場合や不明な点は問い合わせてください。

●本庁健康づくり課(一関保健センター内) または各支所保健福祉課 ☎ 2160

有価物集団回収に協力してください

市は、有価物集団回収を行った団体に報償金を交付します。対象品目は、金属、古紙、びん、ペットボトルです。

資源回収業者によって取り扱いが異なる場合がありますので、事前に確認してください。

令和3年度からは、新たに非営利な法人(社会福祉法人、公益社団法人、公益財団法人、特定非営利活動法人(NPO法人))も交付対象となります。

申請の際は、資源回収業者の精算書が必要です。

●本庁生活環境課 ☎ 8341

新型コロナワクチン接種スケジュール(見込み)のお知らせ ●新型コロナワクチン接種対策室 ☎ 2160

65歳以上の高齢者の人に、4月23日⑤頃に接種券(クーポン券)を郵送します。接種会場や予約方法など詳しくは、接種券(クーポン券)に同封するお知らせなどを

確認するか、一関市新型コロナワクチン接種コールセンター(☎0120・033・567 通話料無料)に問い合わせてください。

接種スケジュール(見込み)

4月5日⑤現在

	接種券(クーポン券)発送	接種開始	接種終了
65歳以上	高齢者施設など入所者(施設で接種を受ける人)	4月上旬(入所する施設へ送付)	4月12日⑤～
	上記以外の高齢者	4月23日⑤頃(自宅へ郵送)	5月中旬
64歳以下、16歳以上	基礎疾患のある人	6月中	7月中旬
	高齢者施設などで働く人		
	上記以外の人		未定

| わたしの夢 | <第137回> | 油島小 |

プロサッカー選手を目指し
ボールに触れる時間をつくり
基本を体得する練習をします



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

佐藤礼都くん

さとう・らいと
油島小6年

油島小では、玄関に児童会執行部が立って声掛けをする「あいさつ運動」に力を入れて取り組んでいます。好きな教科は、思いっきり体を動かせる体育です。夢中になっているのは、4年生から花泉FCで取り組んでいるサッカーです。個人技も大事ですが、チームプレーで得点を挙げて勝利したときは最高の気分になります。ディフェンダーとして、将来はプロのサッカー選手になるのが夢です。そのためには、基本を体に染み込ませる練習が大切なので、時間を見つけては極力サッカーボールに触れるようにしています。

5月号から広報発行回数が月1回に変わります

☎本庁広聴広報課 ☎②8182 / FAX②5733

市は、市役所が発行する広報紙以外の印刷物の整理統合など情報集約化に向けて検討を重ねてきました。

これまで行った市民アンケート結果では①発行回数は「月1回が妥当」という回答が過半数を占めている
②市ホームページやSNSなどの情報を得る手段(媒体)が多様化している
③広報紙発行にかかる経費削減が

見込める④新型コロナウイルス感染症予防対策としてコロナ禍における配達に係る接触機会の低減を図る—などの理由から、広報紙の発行回数を令和3年5月号から月1回に変更します。統合地域版(15日号)は今回が最後の発行です。

◇発行日…毎月25日